



医療法人 あかね会

土谷総合病院
Tsuchiya General Hospital

地域医療連携室だより

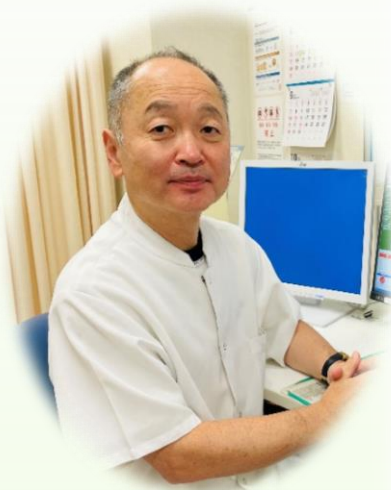
No.46
2025.08



副院長・外科診療部長
心臓血管外科主任部長 山田 和紀

平素より先生方には格別のご厚情をあずかり、心より感謝申し上げます。
今年の夏の暑さも厳しく、そして長くなりそうですね。熱中症などで体調を崩される方の増加が心配されます。夏場でも救急医療の需要は増えることはあっても減ることはなさそうです。

当院はこれまでも循環器疾患や腎疾患を中心に、救急医療に積極的に取り組んでまいりましたが、今後は対応する疾患をより拡大して、二次救急施設としての機能をさらに拡充させるべく体制の整備を進めています。まだまだ道半ばではありますが、先生方からのご要望に常に応えられるような病院を目指してまいりますので、引き続きご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願いいたします。



2023年夏から準備を進めてきましたロボット支援手術ですが、先日6月13日に泌尿器科の前立腺癌手術で「ダヴィンチ Xi」による第一例目の手術を無事行うことができました。次のステップとして、泌尿器科手術を軌道に乗せるとともに、心臓血管外科でのロボット心臓手術の開始を目指しています。

昨今、多くの外科系診療科でロボット支援手術の適応が拡大されて件数も増加しており、ロボット支援手術そのものは広島でもさほど珍しいものではなくなってきた感があります。しかし、こと心臓血管外科では他の分野に比べて導入のハードルがかなり高く設定されており、国内での認定施設は43施設に過ぎません。今後も当院が最先端の心臓血管外科診療を提供していくためには、ロボット心臓手術の導入は必須と考え、この高いハードルに挑んでいるところです。

今年1月にロボット心臓手術のトレーニング開始が承認され、現在トレーニングが進行中で、年内の開始を目標にスタッフが一丸となって取り組んでいます。

最後に私事ではありますが、この4月に副院長と外科診療部長を拝命いたしました。これまで以上に先生方との連携を密にし、地域の医療に少しでも貢献できるよう努めていく所存です。

これからも土谷総合病院をよろしくお願いいたします。

心臓血管外科よりお知らせ

心臓血管外科副部長 望月 慎吾

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

血管外科領域部門は、腹部～下肢動脈、末梢動脈、下肢静脈瘤、深部静脈に対する治療を担当させていただいております。

今回は、下肢急性動脈閉塞治療における新しいデバイスについてお話をさせていただきます。

新しいカテーテル治療デバイス「Indigo」

急性下肢動脈閉塞は、下肢の動脈に血栓ができたり、流れてきた血栓が詰まったりして、急に血液が不足してしまう状態です。強い痛みを生じますし、放置すると下肢が壊死することも多く、生命にも危険が及ぶことがあります。このため、早急に血栓等の詰まった物質を除去すること、あるいはバイパスを行うことにより、血流を回復させる必要があります。

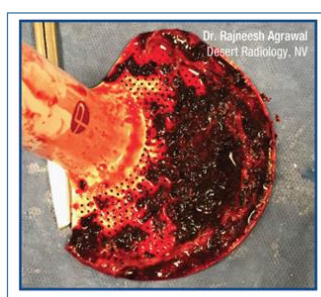
血栓の除去治療方法には、カテーテルを使った治療とFogarty balloonを用いて行う外科的手術があります。この度Indigoという新しいデバイスが追加され、カテーテル治療が大きく進化しました。

Indigoは下肢動脈（腸骨動脈を含む）における急性動脈閉塞症（血栓症または塞栓症）に対して使用する血栓吸引デバイスです。血栓を吸引するためのカテーテルの後ろに強力な吸引ポンプを装着します。ポンプのおかげで、これまでのシリンジでの吸引と比較して吸引力が増大しました。

また、セパレータと呼ばれる先端にチップのついたワイヤーを前後させることにより血栓の吸引と除去が補助されます。

血管を露出することなく、経皮的に動脈を穿刺すれば使用できるので、全身状態が不良で外科的血管露出を避けたいような方には特にメリットが高く、低侵襲で治療できるケースが増加しました。

さらに、外科的血栓除去の後に残存するような下腿動脈小血栓も、Indigoを使用することにより、良好に吸引できることがしばしばあります。



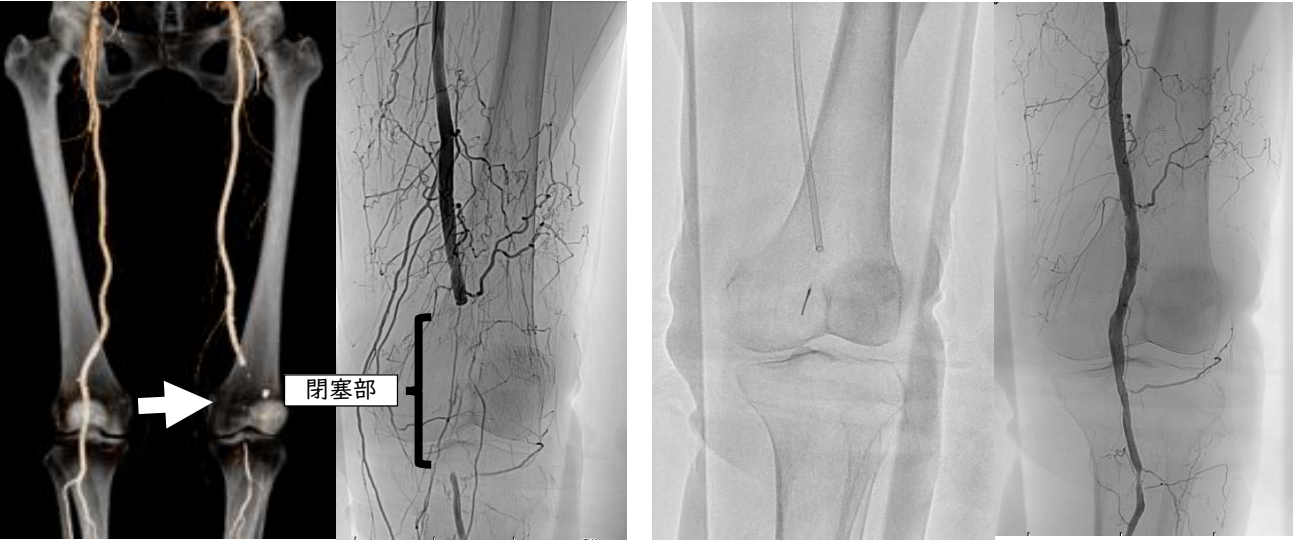
（回収した血栓）



朝日インテックJセールス株式会社より提供



2024年5月から2025年5月まで23例実施しています。23例中、最初からIndigoを使用した20症例は全て外科的切開なしで治療できており、その後も良好に経過しています。動脈硬化性病変を合併した患者さんで、2例に早期再閉塞がありましたが、これは血栓除去の問題というよりは石灰化した動脈の再狭窄が原因と考えています。使用に資格は必要ですが、今後県内でも広まっていくものと思われます。



左膝窩動脈血栓閉塞

治療前造影

Indigoによる血栓吸引

治療後

ぜひご紹介ください

先日は、下肢静脈瘤治療（レーザー治療・グルー治療）を、日帰り・1泊・2泊いずれのニーズにもお応えできるようになったことを報告させていただきました。いつもご紹介いただいております腹部大動脈瘤、間欠性跛行、下肢潰瘍等の動脈治療のみならず、急性動脈閉塞・下肢静脈瘤治療も充実を図っています。さらに今後は深部静脈血栓後症候群に対してもステントが保険使用可能になってまいります。

心臓・胸部大血管等の認知度に負けないよう、「お腹～下肢の血管で困った時はとりあえず土谷総合病院に相談」といういただけるように精進してまいります。

今後とも何卒よろしくお願いいたします。

●心臓血管外科 外来担当一覧〔受付時間：午前8:30～11:30 午後12:30～16:30〕

診療時間	月	火	水	木	金
午前 9:00～	山田 和紀	望月 慎吾 (腹部大動脈・上下肢血管)	古川 智邦	古川 智邦 (成人心臓・胸部大動脈)	望月 高明
	望月 慎吾		前田 和樹/北浦 順也 (2・4週目/1・3・5週目)		
午後 13:00～	山田 和紀		山田 和紀	古川 智邦	前田 和樹/北浦 順也 (1・3・5週目/2・4週目)

◆緊急症例は、心臓血管外科医師までご連絡ください。☎082-243-9191(代表) ※24時間相談可能です。



地域医療連携室からのお知らせ



◆お盆期間中の外来診療について

8/8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
通常診療	休診	休診	休診	通常診療	通常診療	通常診療	通常診療	休診	休診	通常診療



◆各教室のご案内

疾患を持つ方とそのご家族、又は興味のある方ならどなたでも参加できます。

お問い合わせ: ☎ 082-243-9191 までご連絡ください。

参加費: 無料

教室名/時間	月日		内容	担当
心臓病教室 14:00～ (30分程度) 5階 心臓リハビリテーション室	9/1	月	心不全って何？	石橋医師
	10/6		食物繊維とれてますか？	管理栄養士
	11/10		心臓病に運動って良いの？	理学療法士
	12/1		いつも飲んでる薬の効果	薬剤師
慢性腎臓病教室 14:30～ (各講座20分程度) 8階会議室	9/3	水	あなたの大切な体に必要な栄養(仮) ～栄養士の基本的な知識～	管理栄養士
	10/1		あなたの体を整えるお薬の話 1(仮)	薬剤師
			しっかり体を動かしましょう 1(仮) ～腎臓リハビリテーション～	理学療法士
			あなたを感染症から守るために(仮) ～これから流行する感染症への対策	感染管理認定看護師
	11/5		あなたの体を整える(仮) ～大切な塩分の話～	管理栄養士
			お口の健康(仮) ～オーラルフレイルについて～	摂食嚥下障害看護 認定看護師
肝臓病教室 14:30～15:30 8階会議室	9/22	月	未定	未定
	11/17		未定	未定

◆在宅医療相談支援窓口(中区医師会運営事業)

医療機関、地域包括支援センター、訪問看護ステーション等医療看護介護に関わる従事者からの、在宅療養患者の入院療養や在宅医療に関する相談に対応する窓口を設置しております。

【受付日】

月曜日~金曜日 : 午前9時~午後5時(日・祝・年末年始・休診日を除く)

第2・第4土曜、第5土曜(11/29) : 午前9時~12時

※土曜日につきましては、相談のみで対応は週明けになる場合があります。

【連絡先】

土谷総合病院 地域医療連携室

電話: 082-243-9220(直通) FAX: 082-243-9223(直通)

※FAXの場合は、専用の相談申込書へご記入の上、送信してください。

専用用紙は、中区医師会HP(中区在宅医療相談支援窓口運営事業)よりダウンロードできます。

